

(様式 1)

## 平成 26 年度 数学科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	学科 (コース)	備考
数学 A	2	1	全	必修	普通科 (全)	

### 1. 科目の概要及び目標

- (1) 集合と場合の数, 確率, 図形の性質について理解を深める。
- (2) 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察し処理する能力を育てる。
- (3) 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

### 2. 授業の目標及び授業展開

#### (1) 授業の目標 :

基礎的な科目として, 学習に広がりをもたせ, 具体的な事象を数学的に考察し処理するための基礎的・基本的な内容を習得し, 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

#### (2) 授業展開 :

- ① 普通コースの 1 組から 6 組までは, 2 クラスを 3 展開する。
- ② 特進クラスと情報ビジネスコースは単独授業を行う。
- ③ 英語コースと芸術教養コースは, 2 クラスを 3 展開する。

### 3. 学習方法

授業は教科書を中心に進め, 適宜副教材を使用する。また, 週末には課題等が出され, 翌週の初めの授業で提出ができるよう自宅学習をする。

### 4. 使用教科書・副教材

- (1) 使用教科書 : 「新編 数学 A」 (東京書籍)
- (2) 副教材 : 「アシストセレクト 数学 I + A」 (東京書籍) 【全クラス使用】  
「類比方式による 数学 I ・ A」 (九州数学教育会) 【特進クラスのみ】

### 5. 成績評価

#### (1) 定期考査・実力テストの成績 (80%程度)

定期考査においては, 知識や理解に偏ることなく, 数学的な考えや表現, 処理をみるための問題も出題する。

#### (2) 学習態度等の平常点 (20%程度)

各単元や各時間などの学習課程で, 生徒の良い点や進歩の状況や課題, 宿題, 小テスト等を評価する。

#### (3) (1), (2)を踏まえて総合的に評価する。

### 6. その他

定期考査では, 週末に出された課題等からも出題するので, しっかり学習すること。